

(様式3)

令和7年度 みんなが主役！しまねの公民館支援事業 実績報告書

| | | | |
|-------------------|--|---------|------------------|
| 市町村名 | 江津市 | 公民館等の名称 | 川戸地域コミュニティ交流センター |
| 事業の目的 | <ul style="list-style-type: none"> ・防災デイキャンプを通して、地域住民(小学生親子)の防災意識を高めるとともに、防災について学んできた大人(防災士等)の活躍の場を創出する。 ・親子の絆を深めるとともに、防災活動をはじめとする野外での活動で役立つスキルを知る。 | | |
| 事業の実施期間 | 1年目 | | |
| 事業の内容 | <p>○事業の対象 小学生親子、中学生、地域住民（スタッフ含め 37名参加）</p> <p>○活動の内容 前半：毎年の継続事業としている、小学生による一人暮らしの高齢者宛暑中ハガキ作成 後半：石西防災研究所の指導により「もしもに備えた防災体験」 避難所を想定した体育館内で、班に分かれ、間仕切り、段ボールベッド、簡易トイレ、テントの組立てを行った。また、体育館外では、お湯と耐熱ビニール袋で防災食（親子丼とみそ汁）作りを行った。</p> <p>[集うためのしかけ・工夫] コミュニティ広報に事業内容を掲載・小学生と保護者あての案内状を送付した。 当初、別日に開催予定だったが、小学生のスポーツ行事と重なっていたため、できるだけ多くの参加者に来てもらえる日に変更した。 小学生だけでなく、中学生にもボランティアで来てもらうよう呼びかけした。</p> <p>[楽しむためのしかけ・工夫] 専門家による指導により、災害時だけでなく、日常生活にも役立つスキルを学んだ。 親子や中学生、地域住民が混在した班別で活動し、親子の絆、お互いに助け合うことの大切さ、協力して活動することの楽しさを感じてもらおうよう配慮した。</p> <p>○関係機関との連携 石西防災研究所・江津市教育委員会・江津市社会福祉協議会川戸支会・桜江地区民生児童委員協議会川戸支部 ～当日の準備運営、当日までのアドバイス</p> | | |
| 活動の様子などを周知した方法 | <ol style="list-style-type: none"> 1 館報 2 公民館ホームページ 3 SNS 4 その他（具体的に) | | |
| 成果・効果課題 今後の見通し | <p>参加した人の大半が、防災用具を初めて見る人、初めて組み立てる人、防災食を初めて作る人、だったと思われるが、実際に見て体験することによってより深く学ぶことが出来たと思う。専門家の指導もとても分かりやすく良かった。参加した中学生が総合の時間に防災用具の組立て方を習っていたので、やり方を周囲の人に教えていた。これが地域での支えあいにつながるのだと思う。</p> <p>今後も防災に限らず、多世代で活動する行事を通して地域の繋がりを深くしていきたい。</p> | | |

活動の写真

